飴調査隊新聞

8月5日
班長 畑賀子
副班長 中沢秀仁
24年班員 成田碧海
フィールド班員 平沢寿仁

菓子司しぶたみへ

八月四日、飴の作り方調べ隊は、「菓子司しぶたみに行ってきました。ここでは和菓子などをとりあつかっているところで、大正12年に営業開始しました。当時は、しぶたみさんの父が営んでいましたが、現在は、しぶたみさん（70）が、営んでいます。

ちなみに、来年で90年をむかえるようです。

しぶたみさんのたからもの

しぶたみさんのたから物は昔のレジスターと言っていました。昔はさいしんがだでした。こんなふうになってます

しぶたみさんのもうひとつのたからもの！

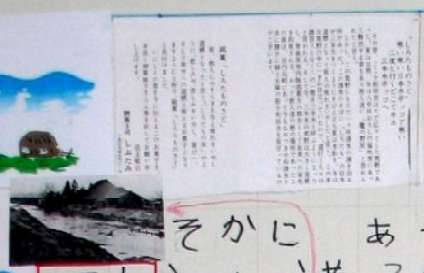
しぶたみさんのもうひとつのたからものは木がたです。きがたの形はたいやこいの形があります。うえのかたはいきぞもたからものでだいじにつかっています。

しぶたみさんの古いお金コレクションもにかけだわ！

しぶたみさんのゆらい

しぶたみさんは、岩手県の渋民村というところの出身だそうです。（石川たくぼく）という詩人の生まれたところだそうです。また、「渋民」という名字は日本全国で7人くらいしかいないそうです。

しろたものさとをつくっているしぶたみさんは、昔より人や店が少なくなりさみしいといっていました。今のこっている店はけんと言っていた。



しろたものさとは、昭和45年にあったそうです。昔は、稻生川のとなりに、茶色のこやがあったからこんな、えになったそうです。

イラストコーナー

かんそう

いろいろなたからものやおかしやしょうじょうがあってたのしかったです。中沢秀仁

お宝探しも、新聞づくりも、皆と楽しくできたので良かったです 賀子

古いレジを見てすごいと思いました。フィールド碧海

いろいろみせてくれたりしてくれたりかたくりこをたべたりおもしろかったです 中沢秀仁